

領収書等添付表(旅費を伴う分)

(平成29年度報告分)

番号		① - /							
領収書の内容		関東総会研修会 in東京 全国総会研修 in関東 (8月16~18日)							
用務地(場所及び住所)		「衆議院第二議員会館」東京都千代田区永田町1-7-1 「明治大学」東京都千代田区神田駿河台1-1 「了徳寺大学」千葉県浦安市明海5-8-1							
宿泊		宿泊地(住所)			宿泊施設名		宿泊料金(円)		
		東京都千代田区神田東松下町11-2			コンフォートホテル東京神田		12,200		
発駅	着駅	料程	利用種別	運賃	急行料金		特別車両料金		座席指定
					料	円	料	円	
大和八木	京都	55.1	近鉄	880	55.1	900			
京都	東京	513.6	JR	8,210	513.6	5,900			
東京	国会議事堂前	2.8	地下鉄	170					
国会議事堂前	御茶ノ水	5.1	地下鉄	170					
御茶ノ水	東京	2.6	JR	310					
東京	新浦安	16.1							
新浦安	東京	16.1	JR	8,420					
東京	京都	513.6			513.6	5,900			
京都	大和八木	55.1	近鉄	880					
合計				19,040		12,700			

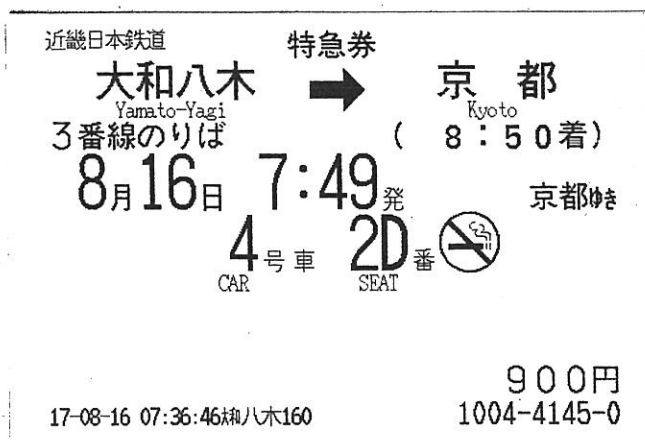
【領収書等貼付欄】

※宿泊を伴う場合は必ず宿泊料金の領収書を添付してください。

※領収書原本の添付が困難な場合はコピー添付の上、その所在を明らかにしてください。

各日とも研修会費については政務活動費にて計上しない。

<行き(8月16日)近鉄特急券:大和八木~京都>



政務活動費で計上する金額

43,940

円

領収書等添付表

(平成29年度報告分)

番号	① - /
項目名	研究研修費・調査旅費・資料作成費・資料購入費・広報広聴費・人件費・事務所費

領収書等貼付欄

<ホテル宿泊代領収書2泊分(8月16日~18日)>

Receipt

領収書

Mr. Ms. 大保 由香子 様

¥12,200

但

上記金額は、ご宿泊料金の前金としてお預かりいたしました。過不足は、ご出発の際、精算させていただきますので、フロント会計へお立ち寄りくださいますようお願いいたします。

The above amount has been received as a Deposit of room charge. Please check with cashier before your departure.



室番号 Room No. 509 (NSS)
 ご到着日 Arr.Day 2017-08-16
 ご出発日 Dep.Day 2017-08-18
 ご宿泊日数 Nights 2泊

コンフォートホテル東京神田
 問い合わせ先 Tel 03-5297-2711
 Fax 03-5297-2712



発行No. 044941
 No.201708160046 2017-08-16 18:24 2041 CA

<https://www.choice-hotels.jp/kanda/>
 作成地: 株式会社グリーンズ 〒510-0067 三重県四日市市浜田町5-3

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合で、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	-	円
按分率	(/)	
政務活動費で計上する金額	-	円

8月16日(水) 衆議院第二議員会館

講師 早稲田大学名誉教授 北川正恭氏

「これからの時代に求められる地方議員」

まずお話いただいたのは、戦後の政治のあり方、二元代表制の基本的な説明、議会基本条例のあり方、地方政府の確立の重要性。

地方議員として身につけておかなければならない基本的な知識。

今は中央集権から地方分権へ移行してきている時代。だからこそ地方議員は日々努力しもっと学び続けなければならない。

地方議員にはまだまだやれることはある。自分の町の宝をもっと探して生かすべき。

と叱咤激励をいただきました。

これからの地方議員は、自分の行動をしっかりと市民の皆さんに見せて活動をクリアにしていかなければならないと改めて実感しました。

市民の皆さんの声でよく、議員は報酬をもらいすぎ。議員の数が多すぎ。

というのがあります。その背景には、

ちゃんと仕事をしろ！ちゃんと報告しろ！ちゃんと見えるように働け！

ということなのだと思います。

見えないから、何をしているか分からないから、報酬、定数が多いと言われるのだと思います。

議会として、だから報酬を下げる、定数を減らす、

のではなく、しっかり自分の活動を見せて報告して認めていただけるように働いていけば良いのだということを再認識させていただけた研修でした。

8月17日(木) 衆議院第二議員会館

講師 国立国会図書館 塚田洋氏

政策形成のための情報収集法

議会図書館のあり方、一般質問を作るための情報収集のやり方等をご享受いただきました。

議員が一般質問をする時、情報収集をするのにインターネットを使う場合はGoogleなどを使用する人が多いと思うが、その情報は本来の情報のごくごく一部。議会図書館の本を活用、もしくはインターネットのもっと奥深い情報を知ることが出来るコンテンツを使うべき。

とご享受いただきました。

わたしはインターネットがあまり得意ではないので、一般質問をする時は直接市民の方々の声を聞きに行ったり、研修等で知り得た情報をもとにさせていただいています。

- もっと深い正しい情報を仕入れるためにも、議会図書館の充実を含め橿原市も変わっていかねばいけないと改めて思いました。

8月17日(木) 明治大学グローバルフロント

講師 明治大学政治経済学部地域行政学科長 牛山久二彦教授

「地方分権と自治体議会の役割」

1日目の北川先生の講演を聞いたあとの研修でしたので、さらに奥深く地方議員のあり方を学ぶことが出来ました。

樫原市議会でも行っている、一般質問での一問一答方式の重要性など、市民の皆さんに興味を持っていただくように議会改革をしていかなければいけないとご享受いただきました。

また、政務活動費のあり方についてもご講演いただきました。議員が情報収集するためにもいろんな場所に行って学び、また報告するためにも政務活動費をしっかりと使って仕事をしていくべきである、もっと必要な議員活動をするために政務活動費を上げていくべきである、と言われました。

全国で間違った政務活動費の使い方をする議員がマスコミに取り上げられることにより、政務活動費を第二の報酬のように言われるようになり、今まで正しく政務活動費を使っていた議員までも使いづらくなっているのが現状です。わたし自身も、考えすぎて怖くて使えない状況にあります。しかし、市民の皆さんのための政策実現のためにもしっかりと学びを得るためにこれからはしっかりと政務活動費を使って、堂々と報告をしていきたいと思えます。

樫原市議会では、議会改革特別委員会を作っており議会ごとに委員会を開いて政務活動費の使途基準を作成してきました。これからも議員間討議を繰り返しながら、議員全員が政務活動費を堂々と使って、情報収集、報告をし、市民の皆さんに納得していただける活動をしていきたいと改めて決意させていただきました。

8月18日(金) 了徳寺大学

講師 浦安市各担当課職員

「浦安市の液状化対策」「図書館運営について」

東日本大震災により、浦安市は町中で液状化が起こり、多くの被害がありました。その後、素早い対応、市民の皆さんへの丁寧な説明を行い、今は復旧しておられました。

樫原市は昔から災害被害が少ないと言われていました。ということもあって、災害に対する想定があまりなされていないように思います。わたしも含めて市民の皆さんの危機管理もあまりないと思います。東日本大震災の影響で浦安市も市民の皆さんも、まさかこんなことが起こるとは思っていなかったと思います。

これからの時代、想定し得ない事態が起こるかもしれない、と市民の皆さんを含めわたしたちももっとあらゆる事態を想定して訓練をしていかなければいけないと改めて思いました。

昨年、自治会の皆さんとも災害について改めて話し合いをさせていただきました。いざという時にどのような行動をするか、など、さまざまなことを想定して話し合いをしました。災害が起こった際、自助、共助、公助、すべてが必要だと言われていています。一人一人がいざという事態に備え、日頃からご近所づきあいをしっかりすること、を市民の皆さん皆さんにお願いしたいと思います。そして、樫原市の防災のあり方をこれからもしっかり提案していきたいと思います。

浦安市は、17平方キロの小さい町であるにも関わらず、図書館の本館があり、それ以外にそれぞれの地域に7つの分館がありかなり充実しています。それぞれの地域にあった形で分館も運営されていて、市民の皆さんの憩いの場になっています。

樫原市にも図書館がありますが、開館当初は、「本を借りる」というコンセプトのもと運営をされてきました。時代と共に図書館のあり方が変化していることもあり、樫原市の図書館のあり方も市民のニーズに合わせて変えていくべきであるとわたしは考えています。

そのためにもしっかりと学び、樫原市に合った図書館にしていくために提案をしていきたいと思っています。

8月18日(金) 了徳寺大学

講師 千葉大学院生

「千葉大学の循環型社会の取り組みについて」

千葉大学では、さまざまデータを出して、人口減少問題や未来予測、地域の状況に応じてひとのつながりの調査、未来のシュミレーションなどさまざまな研究をしておられます。

若い人達が未来を想定して今何をすべきかを考えるというのは、素晴らしいことです。私たち議員も率先してやっていかなければいけないと改めて学びをいただきました。

「議員が守るべき政治倫理とは」 地方議会総合研究所 所長 廣瀬和彦氏

政治倫理の必要性、条例をつくるために必要なこと、議員と議会事務局職員との関係性などを、例を挙げてご享受いただきました。

檀原市にも政治倫理条例があり、それに基づいて議員をさせていただいています。廣瀬先生の講演を聞かせていただいて、さらに議員の倫理のあり方をもっと考えていかなければいけないと実感しました。出来て当たり前だと思って活動していますが、だからといって政治倫理を考えなくて良いのではなく、だからこそしっかり政治倫理条例の中身を充実していかなければいけないと考えさせられました。

元三重県知事 北川正恭氏 来たる！！

関東総会研修 in 東京

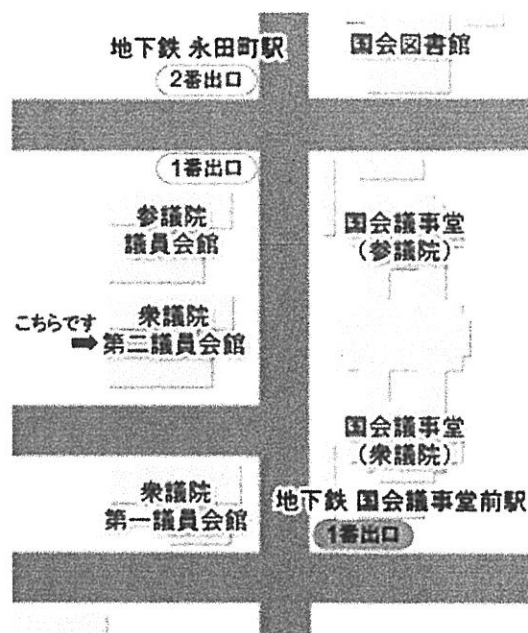
共催：全国若手市議会議員の会 政策調査研究部会

【プログラム】

12:30 受付 衆院第二議員会館 多目的会議室
13:00~14:30 総会
15:00~16:30 講演会
「これからの時代に求められる地方議員」
早稲田大学名誉教授 北川正恭氏
17:30~19:30 懇親会
北の味紀行と地酒 北海道赤坂見附店
(港区赤坂 3-10-4 赤坂月世界ビル 3F)

09:00 受付 衆院第二議員会館 第二会議室
09:30~11:00 研修会
「政策立案のための情報収集法」
国会図書館 塚田洋課長

【アクセス】



【会費】 研修会費：1000円 懇親会費：4000円



北川 正恭 (きたがわまさやす) プロフィール

1944年、三重県生まれ。早稲田大学第一商学部卒業。三重県議会議員(3期連続)、衆議院議員(4期連続)を経て、1995年、三重県知事へ就任し、改革派知事として注目される。

「生活者起点」を掲げ、ゼロベースで事業を評価し、改革を進める「事業評価システム」や情報公開を積極的に進め、地方分権の旗手として活動。また、達成目標、手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言。2003年にはこの「マニフェスト」が、日本新語・流行語大賞を受賞するまでに浸透した。2期知事を務めた後、2003年4月に退任。現在、早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問。

「新しい日本をつくる国民会議」(21世紀臨調)共同代表。2009年地域主権戦略会議構成員。2011年より相馬市復興会議顧問。2013年より長野県政策研究所チーフアドバイザー、新潟州構想検討推進会議顧問などで活躍中。

▶関東会員及び関東入会希望の皆様◆

当会は9月1日から翌8月31日を年度とし、会の運営費用として年会費5,000円を納めていただいております。このたびの総会研修は会員限定とさせていただきますので、会員登録を更新される方、9月から入会を希望される方は当日、年会費5,000円をお支払いいただきますようお願い申し上げます。

問合せ連絡先：kikuchi621@hotmail.com 090-8085-8043

関東若手市議会議員の会 事務局長 菊地秀信(荒川区議会)

全国総会研修 in 関東

【プログラム】

13:00	受付 明治大学「グローバルフロント」 (東京都千代田区神田駿河台 1-1)
13:30~15:00	全国総会
15:30~17:00	講演会① 「地方分権と自治体議会の役割」 明治大学政治経済学部地域行政学科長 牛山 久仁彦 教授
18:00~21:00	懇親会 Darts UP (ダーツアップ) 秋葉原店 (千代田区神田佐久間町 1-15 川初ビル 9F)
09:30	受付 了徳寺大学 203 教室 (千葉県浦安市明海 5-8-1)
10:00~12:00	講演会② 「(仮)議員が守るべき政治倫理とは」 株式会社 地方議会総合研究所 廣瀬 和彦 所長



【最寄駅からのアクセス】

- JR 中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線
御茶ノ水駅 下車徒歩約 3 分
- 東京メトロ千代田線/新御茶ノ水駅
下車徒歩約 5 分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ
半蔵門線/神保町駅 下車徒歩約 5 分

【会費】 研修会費：各日 1000 円 懇親会費：4000 円

【久仁彦氏 プロフィール】

専門・行政学・地方自治論

略歴・1961 年 長野県生まれ。1984 年 中央大学法学部卒。中央大学大学院、明治大学大学院などを経て、2006 年より明治大学政治経済学部教授。明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科兼任講師。日本行政学会理事、日本地方自治学会理事、東京の自治のあり方研究会委員、神奈川県総合計画審議会委員、相模原市政策アドバイザ、なども務める。全国市議会議長会フォーラムなど全国各地で講演。著書に「国家と社会の政治・行政学」(2013・芦書房)など。



準備の都合上、参加希望の方は、別添の関東ブロック研修会兼用の参加申込書、もしくは会員用メーリングリストに添付のデータで、下記連絡先まで申し込みが必要です。〆切 2017 年 8 月 8 日 (火) 正午まで。

全国総会研修についての問合せ先 yushoo1978@gmail.com

全国若手市議会議員の会 事務局長 杉山 よしひろ (松戸市議会) Tel : 090-9823-8720